様式第 18

＜ＨＴＭＬ＞
＜ＨＥＡＤ＞＜ＴＩＴＬＥ＞武器等製造法第 3 条＜／ＴＩＴＬＥ＞＜／ＨＥＡＤ＞
＜ＢＯＤＹ＞＜ＰＲＥ＞
【書類名】武器製造事業許可申請書
【提出日】
【あて先】経済産業大臣　殿
【提出者情報】
　　【氏名又は名称】
　　【住所】
【適用条文】武器等製造法第 3 条
【様式番号】001
【主たる事務所の名称及び所在地】
【工場（事業場）の名称及び所在地】
【武器の種類及び種類別の月間予定製造数】
【事業開始の予定時期】
【添付情報】
　　【添付資料】
　　　　（事業計画）
　　　　（事業の概要）
　　　　（財産目録、貸借対照表及び損益計算書）
＜／ＰＲＥ＞＜／ＢＯＤＹ＞＜／ＨＴＭＬ＞

（備考）

１　１行は 36 字詰めとする。

２　「【氏名又は名称】」の欄には、法人にあつては、名称を記録し、「【氏名又は名称】」の欄の次に「【代表者】」の欄を設けて、その欄に代表者の氏名を記録する。

３　文字は、日本産業規格Ｘ０２０８で定められている図形文字並びにＸ０２１１で定められている制御文字のうち「復帰」及び「改行」を用いることとし、図は用いてはならない。

　ただし、「【」日本産業規格Ｘ０２０８区点番号（以下「区点番号」という。）１－58、「】」（区点番号１－59）、「▲」（区点番号２－５）及び「▼」（区点番号２－７）は用いてはならない（欄名の前後に「【」区点番号１－58）及び「】」（区点番号１－59）を、又は置き換えた文字の前後に「▲」（区点番号２－５）及び「▼」（区点番号２－７）を用いるときを除く。）

　日本産業規格Ｘ０２０８で定められている文字以外の文字を用いようとするときは、日本産業規格Ｘ０２０８で定められている漢字に置き換えて記録し、又はその読みを平仮名で記録し、それらの前に「▲」（区点番号２－５）、後ろに「▼」（区点番号２－７）を付す。

４　「＜」、「＞」又は、「＜」及び「＞」よって囲まれた欄名は、日本産業規格Ｘ０２０１で定められている文字を用いる。

５　「【様式番号】」の欄には、日本産業規格Ｘ０２０１で定められている文字を用いる。

６　文字の符号化表現は、日本産業規格Ｘ０２０８付属書１で定められている方式を用いる。